

show users

コンソール ポートがアクティブであるかどうかを表示したり、発信元ホストの IP アドレスまたは IP エイリアスを持つすべてのアクティブ Telnet セッションを一覧表示したりするには、**show users** コマンドを使用します。

show users [noalias]

構文の説明

noalias (任意) IP アドレス (IP エイリアスではない) の表示を強制するためのキーワード。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

例

次に、アクティブ Telnet セッションのユーザを表示する例を示します。

```
Console> show users
```

```
Console Port
```

```
-----
```

```
Active
```

```
Telnet Sessions
```

```
User
```

```
-----
```

```
172.16.10.75
```

```
172.16.10.75
```

```
171.31.1.203
```

```
Console>
```

関連コマンド

[disconnect](#)

show version

ソフトウェア、ハードウェア、および Web インターフェイスのバージョン情報を表示するには、**show version** コマンドを使用します。

show version [*mod*]

構文の説明

mod (任意) モジュール番号。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

例

次に、Layer 3 Switching Engine (WS-F6K-PFC) を搭載した Supervisor Engine 1 で設定されたシステムの、ソフトウェアおよびハードウェアのバージョンを表示する例を示します。

```

Console> show version
WS-C6009 Software, Version NmpSW: 6.2(0.11)KEY
Copyright (c) 1995-2000 by Cisco Systems
NMP S/W compiled on Oct  5 2000, 01:18:33

System Bootstrap Version: 5.2(1)

Hardware Version: 1.0  Model: WS-C6009  Serial #: SCA030900JA

Mod Port Model                Serial #    Versions
-----
1   2   WS-X6K-SUP1A-2GE             SAD03392376 Hw : 1.0
                                     Fw : 5.2(1)
                                     Fw1: 5.1(1)CSX
                                     Sw  : 6.2(0.11)KEY
                                     Sw1: 6.2(0.11)KEY
                                     L3 Switching Engine
3   2   WS-X6380-NAM                 JAB0343055Y Hw : 0.201
                                     Fw  : 4B4LZ0XA
                                     Fw1: 4.2(0.24)DAY68
                                     Sw  : 1.1(0.20)
                                     Sw1: 6.2(0.11)KEY
5   48  WS-X6248-RJ-45              SAD03181291 Hw : 1.0
                                     Fw  : 4.2(0.24)VAI78
                                     Sw  : 6.2(0.11)KEY
15  1   WS-F6K-MSFC                 SAD03366264 Hw : 1.2
                                     Fw  : 12.1(2)E,
                                     Sw  : 12.1(2)E,

          DRAM                FLASH                NVRAM
Module Total   Used   Free   Total   Used   Free   Total Used   Free
-----
1          65408K 45402K 20006K 16384K  8683K  7701K  512K 253K 259K

```

show version

```
Uptime is 1 day, 19 hours, 54 minutes
Console> (enable)
```

次に、特定のモジュールのバージョン情報を表示する例を示します。

```
Console> (enable) show version 3
Mod Port Model                Serial #    Versions
-----
3   2   WS-X6380-NAM                JAB0343055Y Hw : 0.201
                                       Fw : 4B4LZ0XA
                                       Fw1: 4.2(0.24)DAY68
                                       Sw : 1.1(0.20)
                                       Sw1: 6.2(0.11)KEY

Console> (enable)
```

次に、Layer 3 Switching Engine II (PFC2) を搭載した Supervisor Engine 2 で設定されたシステムの、ソフトウェアおよびハードウェアのバージョンを表示する例を示します。

```
Console> show version
WS-C6506 Software, Version NmpSW:6.1(0.142-Eng)
Copyright (c) 1995-2000 by Cisco Systems
NMP S/W compiled on Jul 27 2000, 18:36:52

System Bootstrap Version:6.1(194)

Hardware Version:2.0 Model:WS-C6506 Serial #:TBA04140397

Mod Port Model                Serial #    Versions
-----
2   2   WS-X6K-SUP2-2GE            SAD041104M3 Hw :0.212
                                       Fw :6.1(194)
                                       Fw1:4.2(0.24)DAY84-Eng
                                       Sw :6.1(0.142-Eng)
                                       Sw1:6.1(0.142)
          L3 Switching Engine SAD04130E6X Hw :0.303
3   48  WS-X6248-RJ-45            SAD04140BZ1 Hw :1.2
                                       Fw :5.1(1)CSX
                                       Sw :6.1(0.142)
16  1   WS-F6K-MSFC2              SAD04040BP6 Hw :0.201
                                       Fw :12.1(0.11)EP1(0.43)
                                       Sw :12.1(0.11)EP1(0.43)

          DRAM                FLASH                NVRAM
Module Total Used Free Total Used Free Total Used Free
-----
2   130944K 57916K 73028K 16384K 12003K 4381K 512K 257K 255K

Uptime is 0 day, 0 hour, 34 minutes
Console>
```

表 2-94 に、**show version** コマンドの出力に含まれるフィールドを示します。

表 2-94 show version コマンドの出力フィールド

フィールド	説明
NmpSW	NMP ソフトウェアのバージョン番号
NMP S/W compiled on	NMP ソフトウェアがコンパイルされた日時
System Bootstrap Version	システム ブートストラップ バージョン番号

表 2-94 show version コマンドの出力フィールド (続き)

フィールド	説明
Web Interface Version	Web インターフェイス バージョン番号
Hardware Version	ハードウェアのバージョン番号
Model	スイッチのモデル番号
Serial #	スイッチのシリアル番号
Module	モジュール番号
Port	モジュール上のポート数
Model	モジュールのモデル番号
Serial #	モジュールのシリアル番号
Versions	モジュールのハードウェア、ソフトウェア、およびファームウェアのバージョン
Hw	モジュールのハードウェア バージョン
Fw	ブート コード (スイッチング モジュールの場合) またはブートストラップ (スーパーバイザ エンジンの場合) のバージョン
Fw1	ファームウェア ブート コードのバージョン (スーパーバイザ エンジン上)
Sw	インストールされた実行時ファームウェアのバージョン (スイッチング モジュール上) またはソフトウェア バージョン (スーパーバイザ エンジン上)
Sw1	ファームウェア ランタイムのバージョン (スーパーバイザ エンジン上)
DRAM Total	モジュールに装備されたダイナミック RAM の合計
Used	使用中の DRAM 容量
Free	使用可能な DRAM 容量
FLASH Total	モジュールに装備されたフラッシュ メモリの合計
Used	使用中のフラッシュ メモリ容量
Free	使用可能なフラッシュ メモリ容量
NVRAM Total	モジュールに装備された NVRAM (不揮発性 RAM) の合計
Used	使用中の NVRAM 容量
Free	使用可能な NVRAM 容量
Uptime is	システムが起動し、連続稼動している期間 (日数、時間、分、および秒)

show vlan

VLAN 情報を表示するには、**show vlan** コマンドセットを使用します。

show vlan [trunk]

show vlan vlans [notrunk]

show vlan mapping

show vlan type

構文の説明

trunk	(任意) トランク ポートに関する情報だけの表示を強制するキーワード。
vlans	VLAN 番号および VLAN 範囲。有効な値は 1～1000 および 1025～4094 です。
notrunk	(任意) 非トランク ポートに関する情報だけの表示を強制するキーワード。
mapping	VLAN マッピング テーブル情報を表示するキーワード。
type	VLAN のタイプ。有効な値は ethernet 、 fddi 、 fddinet 、 trbrf 、または trcrf です。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

使用上のガイドライン

各イーサネット スイッチ ポートおよびイーサネット リピータ グループが属するのは、1 つの VLAN だけです。トランク ポートは複数の VLAN に属することができます。

VLAN 番号を指定しなかった場合は、すべての VLAN が表示されます。

例

次に、すべての VLAN トランクの情報を表示する例を示します。

```

Console> show vlan trunk
VLAN Name                               Status   IfIndex Mod/Ports, Vlans
-----
1    default                               active   5       2/1-2
                                           6/4-8
10   VLAN0010                               active   18      6/1,6/3
11   VLAN0011                               active   19      6/2
20   VLAN0020                               active   20
21   VLAN0021                               active   21
30   VLAN0030                               active   22
31   VLAN0031                               active   23
1002 fddi-default                           active   6
1003 token-ring-default                   active   9

```

```

1004 fddinet-default          active 7
1005 trnet-default           active 8      8

VLAN Type SAID MTU Parent RingNo BrdgNo Stp BrdgMode Trans1 Trans2
-----
1 enet 100001 1500 - - - - - 0 0
10 enet 100010 1500 - - - - - 0 0
11 enet 100011 1500 - - - - - 0 0
20 enet 100020 1500 - - - - - 0 0
21 enet 100021 1500 - - - - - 0 0
30 enet 100030 1500 - - - - - 0 0
31 enet 100031 1500 - - - - - 0 0
1002 fddi 101002 1500 - - - - - 0 0
1003 trcrf 101003 1500 0 0x0 - - - 0 0
1004 fdnet 101004 1500 - - 0x0 ieee - 0 0
1005 trbrf 101005 1500 - - 0x0 ibm - 0 0

```

```

VLAN Inst DynCreated RSPAN
-----
1 1 static disabled
10 static disabled
11 static disabled
20 static disabled
21 static disabled
30 static disabled
31 static disabled
1002 - static disabled
1003 1 static disabled
1004 2 static disabled
1005 - static disabled

```

```

VLAN AREHops STEHops Backup CRF lq VLAN
-----
1003 7 7 off

```

```

Primary Secondary Secondary-Type Ports
-----
10 20 isolated 6/1,6/3
11 21 isolated 6/2
30 - -
- 31 isolated

```

次に、VLAN マッピング テーブルの情報を表示する例を示します。

```

Console> show vlan mapping
802.lq vlan ISL vlan Effective
-----
3000 300 true
Console>

```

次に、特定の VLAN およびタイプに関する情報を表示する例を示します。

```

Console> show vlan 2 fddi
VLAN Name Status IfIndex Mod/Ports, Vlans
-----
1002 fddi-default active 6

VLAN Type SAID MTU Parent RingNo BrdgNo Stp BrdgMode Trans1 Trans2
-----
2 fddi 101002 1500 - - - - - 0 0

```

show vlan

```
VLAN Inst DynCreated RSPAN
-----
2 - static disabled
Console>
```

次に、特定の VLAN 上だけの非トランク ポートの情報を表示する例を示します。

```
Console> (enable) show vlan 2 notrunk
VLAN Name                               Status   IfIndex Mod/Ports, Vlans
-----
2   VLAN0002                             active   60
```

```
VLAN Type SAID      MTU   Parent RingNo BrdgNo Stp   BrdgMode Trans1 Trans2
-----
2   enet  100002   1500 -     -     -     -     -         0     0
```

```
VLAN Inst DynCreated RSPAN
-----
2 - static disabled
```

```
VLAN AREHops STEHops Backup CRF lq VLAN
-----
```

```
Console>
```

次に、拡張範囲 VLAN の情報を表示する例を示します。

```
Console> (enable) show vlan 4000
VLAN Name                               Status   IfIndex Mod/Ports, Vlans
-----
Unable to access VTP Vlan 4000 information.
```

```
VLAN Type SAID      MTU   Parent RingNo BrdgNo Stp   BrdgMode Trans1 Trans2
-----
Unable to access VTP Vlan 4000 information.
```

```
VLAN Inst DynCreated RSPAN
-----
Unable to access VTP Vlan 4000 information.
```

```
VLAN AREHops STEHops Backup CRF lq VLAN
-----
```

```
Console> (enable)
```

表 2-95 に、**show vlan** コマンドの出力に含まれるフィールドを示します。

表 2-95 show vlan コマンドの出力フィールド

フィールド	説明
VLAN	VLAN 番号
Name	VLAN の名前 (設定されている場合)
Status	VLAN のステータス (active または suspend)
IfIndex	ifIndex の番号

表 2-95 show vlan コマンドの出力フィールド (続き)

フィールド	説明
Mod/Ports, VLANs	VLAN に属するポート
Type	VLAN のメディア タイプ
SAID	VLAN のセキュリティ アソシエーション ID
MTU	VLAN の最大伝送ユニット (MTU) サイズ
Parent	親 VLAN (存在する場合)
RingNo	VLAN のリング番号 (該当する場合)
BrdgNo	VLAN のブリッジ番号 (該当する場合)
Stp	VLAN で使用されるスパニングツリー プロトコル (STP) タイプ
BrdgMode	この VLAN のブリッジング モード。有効な値は SRB および SRT で、デフォルトは SRB です。
Inst	インスタンス番号
DynCreated	VLAN がスタティックに作成されたか、ダイナミックに作成されたかを示すステータス
RSPAN	RSPAN がイネーブルまたはディセーブルのどちらに設定されているかを示すステータス
AREHops	All-Routes Explorer フレームの最大ホップ数。有効な値は 1～13 で、デフォルトは 7 です。
STEHops	Spanning Tree Explorer フレームの最大ホップ数。有効な値は 1～13 で、デフォルトは 7 です。
Backup CRF	TrCRF (トークンリング コンセントレータ リレー機能) がトラフィックのバックアップ パスであるかどうかを示すステータス
802.1Q Vlan	802.1Q VLAN の番号
ISL Vlan	ISL VLAN の番号
Effective	VLAN のステータス。VLAN がアクティブでそのタイプがイーサネットの場合は true と表示され、そうでない場合は false と表示されます。
Primary	プライベート VLAN のプライマリ VLAN の番号
Secondary	プライベート VLAN のセカンダリ VLAN の番号
Secondary-Type	セカンダリ VLAN ポートのタイプ。有効な値は、isolated、community、または - です。
Ports	特定のプライベート VLAN ペアに関連付けられたモジュールとポートの番号

関連コマンド

[set trunk](#)
[set vlan](#)
[show trunk](#)

show vmps

VMPS 設定情報を表示するには、**show vmps** コマンドを使用します。

show vmps [noalias]

構文の説明

noalias (任意) IP アドレス (IP エイリアスではない) の表示を強制するためのキーワード。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

例

次に、VMPS 設定情報を表示する例を示します。

```

Console> show vmps
VMPS Server Status:
-----
Management Domain: (null)
State: disabled
Operational Status: inactive
TFTP Server: default
TFTP File: vmps-config-database.1
Fallback VLAN: (null)
Secure Mode: open
VMPS No Domain Req: allow

VMPS Client Status:
-----
VMPS VQP Version: 1
Reconfirm Interval: 60 min
Server Retry Count: 3
VMPS domain server:

No dynamic ports configured.
Console>

No dynamic ports configured.
Console>

```

表 2-96 に、`show vmmps` コマンドの出力に含まれるフィールドを示します。

表 2-96 show vmmps コマンドの出力フィールド

フィールド	説明
VMPS Server Status	VMPS サーバのステータス
Management Domain	このサーバによってサポートされる管理ドメイン
State	VMPS がイネーブルとディセーブルのいずれに設定されているかを示すステータス
Operational Status	VMPS ステータス (active、inactive、または downloading)
TFTP Server	VMPS サーバの IP アドレス
TFTP File	VMPS コンフィギュレーション ファイル名
Fallback VLAN	VLAN がデータベース内の MAC アドレスに割り当てられていない場合に割り当てる VLAN
Secure Mode	セキュア モードのステータス (open または secure)
VMPS No Domain Req	サーバがドメイン名を持たないクライアントからの要求を受け入れるかどうかを示すステータス
VMPS Client Status	VMPS クライアントのステータス
VMPS VQP Version	VMPS VQP のバージョン
VMPS domain server	VMPS ドメイン サーバの名前

関連コマンド

`set vmmps server`
`set vmmps state`
`download vmmps`

show vmps mac

MAC-address-to-VLAN マッピング テーブルを表示するには、**show vmps mac** コマンドを使用します。

show vmps mac [*mac_addr*]

構文の説明

mac_addr (任意) マッピング情報を表示可能な MAC アドレス。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

使用上のガイドライン

MAC アドレスを指定しなかった場合は、マッピング テーブル全体が表示されます。

例 次に、MAC-address-to-VLAN マッピング テーブル全体を表示する例を示します。

```
Console> show vmps mac
MAC Address      VLAN Name Last Requestor  Port ID Last Accessed Last Response
-----
00-00-c0-23-c8-34 Hardware  198.4.222.111  3/5    0, 01:25:30  Success
00-00-c0-25-c9-42 --NONE--  198.4.222.111  2/1    0, 05:20:00  Denied
Console>
```

表 2-97 に、**show vmps mac** コマンドの出力に含まれるフィールドを示します。

表 2-97 show vmps mac コマンドの出力フィールド

フィールド	説明
MAC Address	MAC アドレス
VLAN Name	MAC アドレスに割り当てられた VLAN 名
Last Requestor	この MAC アドレスの VLAN 割り当てを最後に要求したクライアントの IP アドレス
Port ID	最後の要求内のポート ID
Last Accessed	この MAC アドレスに対する最後の要求が処理された時刻
Last Response	最後の要求に対してサーバが送信した応答

関連コマンド

[show vmps](#)

show vmmps statistics

VMPS 統計情報を表示するには、**show vmmps statistics** コマンドを使用します。

show vmmps statistics

構文の説明

このコマンドには、キーワードまたは引数はありません。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

使用上のガイドライン

この統計情報は、**reconfirm vmmps** コマンドの結果に基づいて表示されます。

例

次に、VMPS の統計情報を表示する例を示します。

```
Console> show vmmps statistics
VMPS Statistics:
Last Enabled At:                2,01:30:05
Config Requests:                20
Invalid Requests:               0
Status 'Error' Responses:       0
Status 'Deny' Responses:       5
MAC Address of Last Failed Request: 00-60-00-cc-01-02
Console>
```

表 2-98 に、**show vmmps statistics** コマンドの出力に含まれるフィールドの説明を示します。

表 2-98 show vmmps statistics コマンドの出力フィールド

フィールド	説明
Last Enabled At	VMPS がイネーブルになった時刻
Config Requests	コンフィギュレーション要求の数
Invalid Requests	無効な要求の数
Status 'Error' Responses	エラー応答の数
Status 'Deny' Responses	「Access Denied」および「Port Shutdown」応答の数
MAC Address of Last Failed Request	応答に失敗した最後の要求 MAC アドレス

関連コマンド

clear vmmps statistics

show vmps vlan

VMPS テーブル内の VLAN に割り当てられたすべての MAC アドレスを表示するには、**show vmps vlan** コマンドを使用します。

show vmps vlan *vlan_name*

構文の説明

vlan_name VLAN の名前または番号。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

例

次に、VLAN 名の付いたハードウェアに割り当てられたすべての MAC アドレスを表示する例を示します。

```
Console> show vmps vlan Hardware
```

```
MAC Address      VLAN Name Last Requestor  Port ID Last Accessed Last Response
-----
00-00-c0-23-c8-34 Hardware  198.4.222.111  3/5    0, 01:25:30  Success
Console>
```

表 2-99 に、**show vmps vlan** コマンドの出力に含まれるフィールドを示します。

表 2-99 show vmps vlan コマンドの出力フィールド

フィールド	説明
MAC Address	MAC アドレス
VLAN Name	MAC アドレスに割り当てられた VLAN 名
Last Requestor	この MAC アドレスの VLAN 割り当てを最後に要求したクライアントの IP アドレス
Port ID	最後の要求内のポート ID
Last Accessed	この MAC アドレスに対する最後の要求が処理された時刻
Last Response	最後の要求に対してサーバが送信した応答

関連コマンド

[show vmps](#)

show vtp domain

VTP ドメイン情報を表示するには、**show vtp domain** コマンドを使用します。

show vtp domain

構文の説明

このコマンドには、キーワードまたは引数はありません。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

例

次に、VTP ドメイン情報を表示する例を示します。

```

Console> show vtp domain
Domain Name                               Domain Index VTP Version Local Mode Password
-----
                                           1             2             server      -

Vlan-count Max-vlan-storage Config Revision Notifications
-----
15          1023             5             disabled

Last Updater V2 Mode Pruning PruneEligible on Vlans
-----
172.20.44.30 enabled disabled 2-1000
Console>

```

表 2-100 に、**show vtp domain** コマンド出力に含まれるフィールドの説明を示します。

表 2-100 show vtp domain コマンドの出カフィールド

フィールド	説明
Domain Name	VTP ドメインの名前
Domain Index	ドメインのドメイン インデックス番号
VTP Version	VTP バージョン番号
Local Mode	VTP モード (server、client、または transparent)
Password	パスワードが必要かどうか
Vlan-count	ドメイン内の VLAN の総数
Max-vlan-storage	デバイスで許可されている VLAN の最大数
Config Revision	VLAN 情報を交換するために使用される VTP リビジョン番号
Notifications	SNMP への通知 (enabled または disabled)
Last Updater	VTP が最後に更新された IP アドレス

表 2-100 show vtp domain コマンドの出力フィールド (続き)

フィールド	説明
V2 Mode	VTP V2 モードがイネーブルとディセーブルのいずれに設定されているかを示すステータス
Pruning	VTP プルーニングがイネーブルとディセーブルのどちらに設定されているかを示すステータス
PruneEligible on Vlans	プルーニングが許可されている VLAN

関連コマンド[set vtp](#)[show vtp statistics](#)

show vtp statistics

VTP 統計情報を表示するには、**show vtp statistics** コマンドを使用します。

show vtp statistics

構文の説明

このコマンドには、キーワードまたは引数はありません。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

通常。

例

次に、VTP の統計情報を表示する例を示します。

```

Console> show vtp statistics
VTP statistics:
summary advts received          0
subset advts received           0
request advts received          0
summary advts transmitted       72
subset advts transmitted        7
request advts transmitted        0
No of config revision errors    0
No of config digest errors      0

VTP pruning statistics:

Trunk   Join Transmitted Join Received Summary advts received from GVRP PDU
----- non-pruning-capable device Received -----
4/2     0             0             0             0

```

表 2-101 に、**show vtp statistics** コマンドの出力に含まれるフィールドの説明を示します。

表 2-101 show vtp statistics コマンドの出カフィールド

フィールド	説明
summary advts received	受信されたサマリー アドバタイズの総数
subset advts received	受信されたサブセット アドバタイズの総数
request advts received	受信された要求アドバタイズの総数
summary advts transmitted	送信されたサマリー アドバタイズの総数
subset advts transmitted	送信されたサブセット アドバタイズの総数
request advts transmitted	送信された要求アドバタイズの総数

表 2-101 show vtp statistics コマンドの出カフィールド (続き)

フィールド	説明
No of config revision errors	コンフィギュレーション リビジョン エラーの数
No of config digest errors	コンフィギュレーション ダイジェスト エラーの数
Trunk	VTP プルーニングに参加するトランク ポート
Join Transmitted	送信された VTP プルーニング Join の数
Join Received	受信された VTP プルーニング Join の数
Summary advts received from nonpruning-capable device	プルーニング非対応デバイスから受信されたサマリー アドバタイズの数
GVRP PDU Received	VTP トランク受信した GVRP メッセージの数

関連コマンド
[set vtp](#)[clear vtp statistics](#)

slip

コンソール ポートの SLIP を接続または切断するには、**slip** コマンドを使用します。

slip {attach | detach}

構文の説明

attach	コンソール ポートの SLIP をアクティブにするキーワード。
detach	コンソール ポートの SLIP を非アクティブにするキーワード。

デフォルト

デフォルトでは、SLIP は非アクティブ（切断）になっています。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンド モード

特権。

使用上のガイドライン

slip コマンドは、コンソール ポート セッションまたは Telnet セッションから使用できます。

例

次に、コンソール ポート セッション中にコンソール ポートの SLIP をイネーブルにする例を示します。

```
Console> (enable) slip attach  
Console port now running SLIP.  
<console port running SLIP>
```

次に、Telnet セッション中にコンソール ポートの SLIP をディセーブルにする例を示します。

```
Console> (enable) slip detach  
SLIP detached on Console port.  
<console port back to RS-232 Console>  
Console> (enable)
```

関連コマンド

[set interface](#)

squeeze

フラッシュ ファイルを永続的に削除するには、**squeeze** コマンドを使用します。

squeeze [*m/*]*device:*

構文の説明

<i>m/</i>	(任意) フラッシュ デバイスが含まれるスーパーバイザ エンジンのモジュール番号。
<i>device:</i>	フラッシュが存在するデバイス。

デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンドの種類

スイッチ コマンド。

コマンドモード

特権。

使用上のガイドライン

デバイスを指定したあとに、コロン (:) を入力する必要があります。

例

次に、**squeeze** コマンドを使用してスロット 0 のフラッシュ ファイルを削除したあと、**show flash** コマンドを使用して削除を確認する例を示します。

```

Console> squeeze slot0:
All deleted files will be removed, proceed (y/n) [n]?y
Squeeze operation may take a while, proceed (y/n) [n]?y
.....
Console> show flash
-#- ED --type-- --crc--- -seek-- nlen -length- -----date/time----- name
  1 .. 2          f3a3e7c1 607f80  24 6061822 Mar 31 2000 15:42:49 cat6000-sup.
5-5-1.bin
7336000 bytes available (1052608 bytes used)
Console>

```

関連コマンド

dir : スイッチ
undelete
show flash